



はじめに

本市は、九州でも屈指の工業都市でありながら、同時に 33 年連続スギ生産日本一の宮崎県の中で最も森林面積の広い「森のまち」でもあり、その豊かな森に囲まれて市の中心部を流れる五ヶ瀬川は、国土交通省の調査において「全国トップクラスの水質」に 11 年連続 12 回輝いており、現在も鮎やなをはじめとする川の文化を継承し育んでいます。

また、日豊海岸国定公園の中心部に位置し、美しい白浜が広がる下阿蘇ビーチは、九州で唯一「快水浴場百選」の「特選」に選ばれています。

さらに、本市の大崩山は、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークに登録され世界的に環境のすばらしさが評価されており、その中で本市は周辺自治体と連携し、貴重な生態系の保全、学術的研究や調査・研修の支援、市内小中学校のユネスコスクール登録による ESD の展開、自然と共生した持続可能な発展などに取り組んでいます。また、人材育成を図るため、次世代育成に繋がる取り組みを推進するとともに、延岡市 SATOYAMA 保全推進会議と連携した自然環境モニタリング調査を行い、動植物エリアマップや啓発教材の作成に取り組んでいます。

このような、国際的にも高く評価されている豊かな自然環境を将来にわたって守り続けるべく、令和 4 年に表明した「延岡市ゼロカーボンシティ宣言」のもと、2050 年までに市全体での温室効果ガスの排出ゼロを目指しています。また、国が定める「脱炭素先行地域」に県内で唯一選ばれ、現在脱炭素のまちづくりに向け強力に取り組んでいるところです。

今後も、「のべおか脱炭素アプリ」や「のべおか COIN」による活動メリットも市民の皆様に提供しながら、市民・事業者の皆様と共に更なる環境保全活動に取り組んでまいりたいと考えております。

本書は、令和 5 年度における本市の環境の概況を取りまとめたものです。皆様に広くご利用いただき、今後の環境保全活動の一助になれば幸いです。

令和 6 年 10 月

延岡市長 読谷山 洋司

